

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
トラベル英会話 Travel English		1年	前期	別途、時間割表参照
単位数	授業の形態	授業の性格		
2単位	演習	選択		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
David Bradley		なし	なし	授業中に指示します
授業の概要				
教科書にそって英語のヒアリングとスピーキングの練習をする。				
授業の到達目標				
①教科書の範囲内で英語を聴いて理解することができるようにする。 ②自分の日常環境について話したり、尋ねたりすることができるようにする。 ③旅行に必要な表現、慣用句等を覚えて、適切な話することができるようにする。				
授業の方法				
授業は英語で行われる。聞く練習には、録音された会話を聞いたり、先生の声を聞いたりする。話す練習には、先生と話す時 はもちろん、学生同士で練習する時でもなるべく英語で話すようにする。				
学習の成果				
この授業を終了するとあなたは ①具体的な問答を行うための日常的表現を理解し、使えることができる。 ②自分を他人に紹介し、日常生活について尋ねたり、答えたりすることができる。 ③旅行の時必要な表現やフレーズを覚えて、色々なトラベルシチュエーションでコミュニケーションすることができる。 ④簡単ながら、ある程度英語で会話を続けることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	Introduction to the course			
第2回目	Consolidation activities			
第3回目	Asking for things			
第4回目	Immigration			
第5回目	Talking about family			
第6回目	Asking permission			
第7回目	Ordering a meal			
第8回目	Destination: The U.K.			
第9回目	Asking for directions			
第10回目	At a bank			
第11回目	Reserving a hotel room			
第12回目	Getting and giving advice			

第13回目	Talking about your home town	
第14回目	Destination: New Zealand	
第15回目	Times	
第16回目	“Have you ever …?”	
第17回目	Talking about interests	
第18回目	Making arrangements	
第19回目	Shopping	
第20回目	Destination: Thailand	
第21回目	At the post office	
第22回目	Making suggestions	
第23回目	Lost property	
第24回目	Transportation	
第25回目	Talking about vacation experiences	
第26回目	Destination: Ireland	
第27回目	Review	
第28回目	Interviews	
第29回目	Interviews	
第30回目	Listening test and feedback	
成績評価の方法と基準		
評価の領域		割合
評価の基準		
授業参加態度	60%	積極的な参加が求められる。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験	40%	試験は、スピーキングとヒアリングを中心に行う。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
Passport 1 (second edition) Oxford University Press.		
履修上の心得・ルール		
毎回出席することが重要です。実技の授業なので、積極的な参加が求められます。評価の対象にもなります。		